自然散策マップ

船橋の最北端を歩こう

小室コース

船橋市の最北端、神崎川周辺を歩き、川沿いの田園風景や公園・緑地を楽しむコースです。神崎川、小室調節池、水田など水場を好む生き物たちに出会えます。

4 船橋最北端

船橋の最北端は田畑や果樹園が広がります。この周辺の神崎川の水際や耕作地、用水路等では、運がよければ獣の足跡が見られることがあります。普段、なかなか姿を見ないタヌキやイタチなども足跡などを通して、そこに生息していることを知ることができます。

スズメより細身で、日本では冬鳥として見られます。胸から腹にまだら模様があり、雪が少ない地域の河川、田畑などでよく見られます。
「ピッピィー」または「チッチチー」などと細い声で鳴きます。

タヒバリ

6 小室４号緑地

この公園のメタセコイアの林は、春の新緑の芽吹きと、秋の黄葉が見事です。メタセコイアの他、入り口付近にはツバキが多数植えられ、少し奥に進むとハンノキが、一番奥まで進むとクヌギ、コナラの林が見られます。

カワセミ

スズメほどの大きさで、水辺の枝や岩の上に止まっているのを見られます。水の中の小魚を飛び込んで捕まえます。青色が美しい鳥ですが、実は光の干渉作用によって青く光って見える構造色とよばれるもので、実際の羽そのものの色は青色ではありません。

- ゴミは持ち帰りましょう。
- 動植物を大切にしましょう。
- 社寺等の敷地に立ち入る場合は、施設や他の利用者に迷惑をかけないようにしましょう。
- ヘビやハチに注意しましょう。

B3 神崎川沿いの道

市内の最北端を流れる神崎川沿いを歩きます。
神崎川に沿って水田や畑が広がり、その先の斜面林へと続きます。
神崎川では、カワウ、ダイサギ、カルガモ、カワセミなどが、周辺の田畑では、ホオジロ、ヒバリ、タヒバリなどが見られます。
※夏場は草が生い茂り、歩きにくいこともあります。

2 小室調節池

調節池に沿うように進むと、西側に藤棚が見えてきます。池の道には、リョウブ、クサギ、ウワミズザクラ、ハリエンジュ、トチノキ、ヤブツバキ、シラカシ、ハコネウツギなど、たくさんの種類の木が見られます。水辺は水鳥やトンボの種類も多く、調節池ほとりの芝生でゆっくり休憩することもできます。

コース 全長 4.4～4.5km

1. 北総線小室駅
2. 小室調節池 — 300m
3. コース分岐点 — 600m
   - Aコース: A3 斜面林 — 850m
   - Bコース: B3 神崎川沿いの道 — 1000m
4. 船橋最北端 — 1100m
5. 小室北公園 — 650m
6. 小室４号緑地 — 900m
1. 北総線小室駅

裏側は緑台・高根コース

平成 27 年４月　船橋市環境部　環境政策課　発行